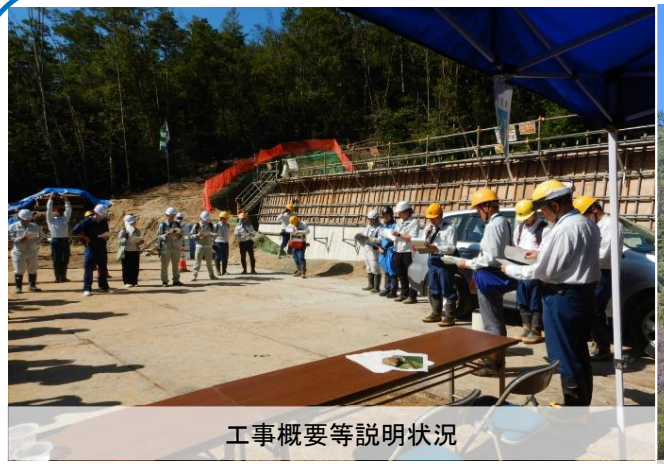
ドローン航空緑化工見学会を開催

林野庁
近畿中国森林管理局

広島森林管理署では、東広島市八本松町の土山国有林において、ドローン航空緑化工見学会を開催しました。近年、豪雨災害により発生した小規模崩壊地への効率的な復旧が課題となっています。ドローンを活用した航空緑化工は急傾斜地や立ち入りが困難な箇所においても施工が可能であり、安全性の向上や省力化が期待される技術です。今回の見学会では、ドローンを活用した「空播スラリー工法」と「BSCスラリー工法」を採用し、近畿中国森林管理局や広島県の担当者が施工状況を見学しました。（令和8年９月30日～10月１日）


工事概要等説明状況


空播スラリー工法　散布状況近景


空播スラリー工法　ドローン


散布状況


BSCスラリー工法　ドローン


BSCスラリー工法　散布資材


BSCスラリー工法　ドローン

今後は、施工後の緑化効果を継続的に確認するとともに国・県の関係機関と連携して情報共有し、災害復旧現場における活用を検討していきます。